

平成25年度決算に係る

定期監査調書

平成26年7月

鳥取県立博物館

目

次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	2 頁
3	組織及び業務調べ	2 頁
4	職員の定員、現員調べ	3 頁
5	役付職員の調べ	3 頁
6	主な事業に関する調べ	4 頁
7	決算調書（総括表）	9 頁
8	事業別実施状況調べ	9 頁
9	予備費の充用調べ	9 頁
10	繰越関係調べ	9 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	10 頁
12	収入事務処理状況調べ	10 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	12 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	12 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	12 頁
16	債務負担行為の状況調べ	13 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	14 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	26 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	26 頁
19	財産に関する調べ	27 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	

(4) 債権		
20	財産の貸付及び使用許可調べ	30 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	34 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	34 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	34 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	35 頁
25	備品の処分状況調べ	36 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	36 頁
27	貸付金等状況調べ	36 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	博物館運営	37 頁
29	博物館資料保有状況	50 頁
○	意見、要望等	51 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>1 契約書に定める書類について</p> <p>空調自動制御機器保守委託契約について、契約書に定める点検報告書の受理が遅延していたので、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。</p> <p>(参考) 遅延日数：6か月4日</p> <p>2 入館券受払簿の記載について</p> <p>入館券の受払簿について、受払の状況を記載しておらず、保管在庫と帳簿に記載された残数が大幅に相違していたので、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。</p> <p>(参考) ・平成24年12月14日まで未記載 ・正(実際の在庫) : 773冊 ・誤(受払簿の在庫) : 444冊 ・誤差 : 329冊</p>	<p>報告書については、既に平成25年2月に受理している。</p> <p>今回の事例を担当者のみでなく総務課の職員が共有するとともに、今後、契約締結の際には契約内容(契約日、業務期間、報告書提出時期等)を相互に確認し、業務の進捗管理を行っている。</p> <p>併せて、当時の契約では報告書の提出は「業務完了後のその都度速やかに提出する。」としているが、報告書の内容は相当の分量があり、業務の特性や業者負担も考慮し、指摘以降に締結した契約から「速やかに」の表現を見直した。</p> <p>平成25年5月に残数を改めて確認するとともに、受払簿の残数と保管枚数を一致させた。</p> <p>保管場所の分散をできるだけ避けるため、受付以外には物品倉庫に限定することとした。また、受払簿の日常の置き場所を分かりやすい位置に特定し、受払簿への記載状況が職員に共有できるようにした。</p> <p>物品事務取扱規則による月末の残数の確認についても、担当者の上席の課長補佐が行うこととし、組織としてのチェックを徹底することとした。</p>

(2) 監査意見

監 査 意 見	処 理 状 況 等
<p>博物館のあり方について</p> <p>博物館が所蔵する貴重な文化資源は、次世代に良好な状態で引き継ぐとともに、資料として価値の高いものは広く県民へ公開するべきと思われる。</p> <p>しかし、年々所蔵品が増え、温湿度管理ができる保管場所も飽和状態になっていることから、所蔵品の適正保管や公開に支障を来すことが懸念されているところであり、平成23年度決算に係る定期監査で貴重な所蔵品を県民に公開することを念頭に置き、良好な状態で適正に保管できる所蔵場所の確保等を早急に検討されたい旨の監査意見を提出したところであるが、博物館協議会で収蔵庫や現施設老朽化への対応、博物館機能のあり方などについて意見が交わされているものの、未だ方向性は示されていない。</p> <p>については、博物館のあり方について、分館の設置も視野に入れ検討を急ぎ、早急に方針を示されたい。</p>	<p>博物館は築後40年を経過し、建物の一層の老朽化の進行、収蔵庫の狭隘化や駐車場不足の慢性化等多くの問題があり、抜本的なあり方を検討する時期に来ている。このため、平成26年度においては、検討委員会を設け、これまでの取組の点検や問題点の整理などを行うこととしている。</p>

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
<p>今後の県立博物館のあり方について (文書指摘)</p> <p>県立博物館は昭和47年の開館から、40年が経過し、雨漏り、電気・機械設備の耐用年数の超過、収蔵庫の温湿度調整の脆弱化等、建物・設備の老朽化等に伴う問題が顕著になっています。、あた、資料数が収蔵庫の収容量を既に超過し、現在、館内倉庫や通路部分を収蔵庫として転用し、資料を保管している状態です。また、常設展示の固定化・陳腐化に加え、展示室不足により、県民のギャラリー利用が制限されるなど、博物館に求められる機能・役割が十分に果たされておらず、多様化・高度化する県民ニーズに応えることができていません。さらに駐車場不足も慢性化し、来館者からの不満の声が絶えません。</p> <p>しかし、今後の博物館のあり方について、平成11年に県立美術館整備計画が凍結されて以降、検討・議論が進んでいませんでしたが、平成25年11月定例県議会において、教育長が博物館の抜本的な検討に着手する考えを示されたところであります。</p> <p>については、博物館の現状や課題を整理し、今後の博物館のあり方について、ゼロベースから検討・議論を始め、県民理解を得た上で、早急に今後のあるべき姿の方向性を決定していくべきであります。</p>	<p>博物館は築後40年を経過し、建物の一層の老朽化の進行、収蔵庫の狭隘化や駐車場不足の慢性化等多くの問題があり、抜本的なあり方を検討する時期にきています。このため、平成26年度においては、検討委員会を設け、これまでの取組の点検や問題点の整理などを行うこととしています。</p>

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課 の 主 な 所 掌 事 務
総 務 課	総務担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博物館の施設の管理に関すること ・ 博物館協議会に関すること ・ 予算、決算、その他の庶務に関すること
	設備担当	
学 芸 課	自然担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博物館資料（美術関係の資料を除く）及び山陰海岸学習館に係る資料の収集、保管、展示、利用、普及及び調査研究に関すること ・ 博物館の普及事業に関すること
	人文担当	
	山陰海岸学習館担当	
	普及担当	
美術振興課	調査担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美術関係の資料の収集、保管、展示、利用、普及及び調査研究に関すること
	美術担当	

4 職員の定員、現員調べ

(平成26年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	
定 員	6	6	20	20	0	0	26	26	
現 員	() 6	() 6	() 20	(1) 19	() 0	() 0	(1) 26	() 25	H25技術職員 育児休業1、 技術職員欠員1(学芸員)
過不足(△)	0	0	0	△ 1	0	0	0	△ 1	
臨時職員	1	1	0	1	0	0	1	2	
非常勤職員	7	6	46	47	2	2	55	55	<博物館> ・事務(一般事務2名、事務補助3名、複写機オペレーター1名) ・技術(史料補修専門員2名、史料保管専門員1名、標本整理専門員3名、受付5名、看視員31名) ・現業(警備員2名) <学習館> ・事務(一般事務1名) ・技術(専門員2名、監視員2名)

5 役付職員の調べ

(平成26年7月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
館長	大場 尚志		3	教育委員会 理事監
副館長兼総務課長	木下 一朝	2	3	出納員
副館長兼美術振興課長	尾崎 信一郎	5	6	継続勤務期間8年6月
学芸課長	西村 俊明	3	0	
総務課課長補佐	黒見 恵子		3	
総務課課長補佐	枘田 憲典	2	3	
主幹学芸員	川上 靖	3	3	継続勤務期間14年3月
主幹学芸員	福代 宏		3	継続勤務期間21年3月
主幹学芸員	清末 幸久	1	3	
主幹学芸員	三浦 努	2	3	継続勤務期間12年3月

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要														
<p>企画展開催費 決算(見込)額 84,055千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 73,929千円 その他 10,126千円</p> <p>○将来ビジョン IV「楽しむ」 (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p>	<p>鳥取県に関わりのある自然、歴史・民俗及び美術に関して、学芸員が調査研究した成果等を広く県民に紹介した。</p> <p>-----</p> <p>【サルとヒト展】</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・霊長類の進化や多様な姿・くらしぶりを通して、「人間とは何か」というテーマに迫る。霊長類の特徴やその中での人類の位置づけについて考えるほか、鳥取市出身の世界的な霊長類学者である故・伊谷純一郎博士の業績を紹介する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の博物館や研究施設から貴重な標本や映像資料を借用して多数展示し、霊長類の特徴や最新の研究成果を多角的に紹介した。 <table border="1" data-bbox="620 752 1362 815"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年7月13日～8月25日</td> <td>7,728人</td> <td>8,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="620 869 1362 1099"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座(自然・歴史コラボ企画)「石器をつくろう！」(7/21)</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>演奏会「アフリカンミュージック・コンサート」(7/28)</td> <td>約110人</td> </tr> <tr> <td>特別講演会「とっとりサル学ー世界をリードする日本の霊長類研究ー」(8/10)</td> <td>約75人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 多数の標本を展示して霊長類の多様性を実感していただいた他、研究者の撮影による野生チンパンジーの生態映像や飼育チンパンジーの行動実験の様子など、貴重な映像資料により類人猿の行動学的側面も紹介し、人類の特性についてより深く考えるきっかけ作りをした。鳥取市出身の世界的な霊長類学者である故・伊谷純一郎博士を紹介するコーナーを設け、鳥取と霊長類学との関わりをおし、より多くの県民の関心を高めるよう努めた。関連事業としてアフリカンミュージック・コンサートを開催し、これまで博物館との接点が少なかった利用者層の発掘を試みた。</p> <p>ウ 成果 来館者アンケートの結果はきわめて好評であった。回答では内容に踏み込んだ感想が多く、また会場では熱心に解説を読む姿がとくに多く見られた。このことから、ただ楽しいだけの展覧会に終わらず、より深く考えるきっかけづくりができたと言える。</p> <p>エ 課題 内容的に理解の難しい部分を含むため、よりわかりやすい展示の工夫や、深く理解できなくても全体の流れを追いやすい展示設計が必要であると考えられた。</p>	会 期	入館者数	目標	平成25年7月13日～8月25日	7,728人	8,000人	内 容	参加者数	講座(自然・歴史コラボ企画)「石器をつくろう！」(7/21)	20人	演奏会「アフリカンミュージック・コンサート」(7/28)	約110人	特別講演会「とっとりサル学ー世界をリードする日本の霊長類研究ー」(8/10)	約75人
会 期	入館者数	目標													
平成25年7月13日～8月25日	7,728人	8,000人													
内 容	参加者数														
講座(自然・歴史コラボ企画)「石器をつくろう！」(7/21)	20人														
演奏会「アフリカンミュージック・コンサート」(7/28)	約110人														
特別講演会「とっとりサル学ー世界をリードする日本の霊長類研究ー」(8/10)	約75人														

事業名	概要														
	<p>【「ファインバーグ・コレクション展 江戸絵画の奇跡」】 ※全国巡回展</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 ・米国屈指のコレクターであるベッツィー&ロバート・ファインバーグ夫妻が蒐集した江戸絵画を中心とする日本美術の優れたコレクションを紹介する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 ・コレクションから選び抜かれた優品約90件を5章に分けて展示、江戸時代の絵師たちが生み出した個性豊かな美の世界を紹介した。</p> <table border="1" data-bbox="619 645 1359 703"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年10月5日～11月10日</td> <td>9,041人</td> <td>10,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="619 757 1359 878"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別講演会</td> <td>116人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリートーク(2回)</td> <td>79人</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 開催の1年以上前から出品作品の調査研究を行い、その他巡回館の学芸員らと分担して全ての出品作品の解説を執筆、図録に掲載した。会場では、高齢者等にも見やすくするため大きな文字で作品解説パネルを作成、掲示した。また、鳥取会場では特別に全ての画家の解説を執筆し、江戸絵画の理解促進に努めたほか、ファインバーグ夫妻の邸宅の様子をスライドショーで上映し、夫妻が生活のなかで日本美術と親しんでいる様子を分かりやすく紹介した。PRにも力を注ぎ、集客効果の高い雑誌『さんいんキラリ』への広告掲出などを行った。チラシやポスターについても、来場が予想される女性層の目を引くような、エレガントなデザインを心がけた。</p> <p>ウ 成果 展示については、江戸時代の美術を代表する著名な画家の作品が多く紹介され、作品自体も上質なものであったため、来場者の評価は高かった。入館者数の目標には届かなかったが、それに近い入館者があった。</p> <p>エ 課題 聞き取りの結果、会期中に複数回入館された方も多く、口コミで評判を聞いて来館したという方も多く見られた。さらにニュース等で取り上げてもらうようマスコミに積極的に働きかければ、入館者数は目標に達したかもしれない。</p> <p>【鳥取藩二十二士と明治維新】</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 2013年は、幕末日本に衝撃を与えたペリー来航から160年、河田佐久馬ら22人の鳥取藩士が、藩主側近を京都の本圀寺において斬殺した「本圀寺事件」から150年にあたる。重臣が斬殺されるという鳥取藩政にとって未曾有の大事件はなぜ起こったのか、その背景や与えた影響を幕末・維新期の鳥取藩の動向から考えるため、「鳥取藩二十二士」を中心に、同時代の第一級資料を紹介した。</p>	会 期	入館者数	目標	平成25年10月5日～11月10日	9,041人	10,000人	内 容	参加者数	特別講演会	116人	ギャラリートーク(2回)	79人	ワークショップ	18人
会 期	入館者数	目標													
平成25年10月5日～11月10日	9,041人	10,000人													
内 容	参加者数														
特別講演会	116人														
ギャラリートーク(2回)	79人														
ワークショップ	18人														

事業名	概要																						
	<p>(イ) 事業の実施状況 全国各地の博物館、大学、寺社、個人から明治維新に関する第一級資料を借用し、館蔵資料とあわせて197点を展示した。また会場内に実際に反射炉の耐火レンガや鉄滓などの実物や、複製品の木刀に触れる体験コーナーを設けたほか、映像や歴史的な音源の視聴コーナー、時代衣装の試着コーナーなど設け、来館者が五感で学べる工夫をした。</p> <table border="1" data-bbox="592 421 1358 479"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年11月23日～12月23日</td> <td>3,110人</td> <td>3,500人</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="592 535 1358 1077"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別講演会「幕長戦争と鳥取藩」 (12/8)</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">「幕末・維新 鳥取藩を読み解く連続講座」</td> </tr> <tr> <td>第1回 「鳥取藩諸隊・新国隊をめぐる諸問題」 (11/24)</td> <td>88人</td> </tr> <tr> <td>第2回「幕末政治と鳥取藩」 (12/1)</td> <td>88人</td> </tr> <tr> <td>第3回「鳥取藩池田家の江戸湾警備」 (12/15)</td> <td>70人</td> </tr> <tr> <td>第4回「鳥取の寺社からみた幕末・維新」 (12/22)</td> <td>70人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリートーク (11/23, 30, 12/14, 21)</td> <td>85人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山陰地方では初公開となる重要文化財の坂本龍馬関係資料など、教科書などでもよく知られた人物や全国的に有名な資料を展示することで、明治維新のなかで鳥取藩の果たした役割や、全国の志士とのつながりを知ってもらえるように心がけた。 ・関連行事を毎週行い、幕末・維新时期の歴史や人物への理解が深められるように努めた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館者アンケートの分析では「大変よかった」「よかった」とする意見が合わせて83%、なかでも「大変よかった」が58%あり、好評であった。 <p>エ 課題</p> <p>興味のある人以外には難しく感じられるテーマであったと思われる。展示の構成や組み立てなどを工夫し、さらに分かりやすい見せ方を設計していく必要もあると考えられる。</p> <hr/> <p>【シリーズ 鳥取の表現者 File.05 「Variations—絵画の多様性」】</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「シリーズ 鳥取の表現者」では鳥取にゆかりのある作家を、年齢・ジャンルを問わず広く取り上げ、今日の鳥取県の美術の状況を紹介する。5回目となる本展では初めてグループ展という形式をとり、現在県内外で活躍する4人の若手画家を紹介した。 	会 期	入館者数	目標	平成25年11月23日～12月23日	3,110人	3,500人	内 容	参加者数	特別講演会「幕長戦争と鳥取藩」 (12/8)	120人	「幕末・維新 鳥取藩を読み解く連続講座」		第1回 「鳥取藩諸隊・新国隊をめぐる諸問題」 (11/24)	88人	第2回「幕末政治と鳥取藩」 (12/1)	88人	第3回「鳥取藩池田家の江戸湾警備」 (12/15)	70人	第4回「鳥取の寺社からみた幕末・維新」 (12/22)	70人	ギャラリートーク (11/23, 30, 12/14, 21)	85人
会 期	入館者数	目標																					
平成25年11月23日～12月23日	3,110人	3,500人																					
内 容	参加者数																						
特別講演会「幕長戦争と鳥取藩」 (12/8)	120人																						
「幕末・維新 鳥取藩を読み解く連続講座」																							
第1回 「鳥取藩諸隊・新国隊をめぐる諸問題」 (11/24)	88人																						
第2回「幕末政治と鳥取藩」 (12/1)	88人																						
第3回「鳥取藩池田家の江戸湾警備」 (12/15)	70人																						
第4回「鳥取の寺社からみた幕末・維新」 (12/22)	70人																						
ギャラリートーク (11/23, 30, 12/14, 21)	85人																						

事業名	概要																
	<p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外での発表が多かったため比較的県民に知られる機会が少なかった4人の若手作家(秦博志、安木洋平、山下律子、山田和之)の作品を一堂に集め、技法や作風も多様な広がりを見せる現代絵画の現在に触れていただく機会とした。 <table border="1" data-bbox="619 331 1361 394"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年1月11日～2月14日</td> <td>1,650人</td> <td>2,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="619 448 1361 598"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アーティストトーク(安木・山下)</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリートーク</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>アーティストトーク(秦・山田)</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>アートセミナー</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展する4作家については互いに面識がなく、会場レイアウトや各種広報物による露出など、作家の意向を元に4者のバランスを図りながら全体の調整を行うことに努めた。 ・関連事業として作家本人が自作を語る企画を設定し、表現方法や作家の発想に触れ、現代絵画に関心を持っていただく機会を設けた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代美術系の絵画作品をまとめて展示する機会は少なく、幅広い美術ジャンルの一端を示すには有効な展示となった。 ・本シリーズは、展示鑑賞による県民へのサービス提供をすることはもちろん、出品作家自身や地道な制作活動を続ける県内在住作家の創造意欲の喚起にも繋がるとの声もあった。若い世代のあらゆるアーティストやクリエイターにも刺激を与えることができたと言える。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真冬の会期となり、関連事業開催日には多数来場されたものの、平日の客足は乏しかった。特に平日の児童生徒らによる鑑賞が少なく、積極的な鑑賞に繋がるような展示の工夫やワークシートの開発などを進めながら学校関係者へのPRを図る必要がある。 ・抽象表現や超現実的表現など、一見理解し難い表現の作品について解説を掲示せず自由に鑑賞していただく展示形態にしたが、鑑賞者の嗜好によって賛否両論様々な意見が聞かれた。 	会 期	入館者数	目標	平成26年1月11日～2月14日	1,650人	2,000人	内 容	参加者数	アーティストトーク(安木・山下)	60人	ギャラリートーク	20人	アーティストトーク(秦・山田)	47人	アートセミナー	14人
会 期	入館者数	目標															
平成26年1月11日～2月14日	1,650人	2,000人															
内 容	参加者数																
アーティストトーク(安木・山下)	60人																
ギャラリートーク	20人																
アーティストトーク(秦・山田)	47人																
アートセミナー	14人																
	<p>【没後50年 菅橋彦展 浪速の粹 雅人のこころ】</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>鳥取県出身で大阪を中心に活躍した日本画家・菅橋彦(1878-1963)の画業を広く紹介する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>初期作品の他、舞楽図や浪速風俗図など橋彦が描いた主要な画題の作品220点あまりにより、その偉業の概要を紹介した。</p> <table border="1" data-bbox="595 1749 1378 1812"> <thead> <tr> <th>会 期</th> <th>入館者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年2月22日～4月6日</td> <td>3,647人</td> <td>10,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p><関連事業参加者数></p> <table border="1" data-bbox="627 1865 1294 2018"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公開シンポジウム</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td>アートセミナー</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>ギャラリートーク(3回)</td> <td>118人</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table>	会 期	入館者数	目標	平成26年2月22日～4月6日	3,647人	10,000人	内 容	参加者数	公開シンポジウム	51人	アートセミナー	41人	ギャラリートーク(3回)	118人	ワークショップ	22人
会 期	入館者数	目標															
平成26年2月22日～4月6日	3,647人	10,000人															
内 容	参加者数																
公開シンポジウム	51人																
アートセミナー	41人																
ギャラリートーク(3回)	118人																
ワークショップ	22人																

事業名	概要
	<p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 菅楯彦の画業を作品と素描、資料などを織り交ぜて紹介する上で、交流のあった画家との合作などを織り込んで展示するとともに、鳥取との関わりについても紹介するなど、県民に少しでも身近に感じてもらえるように努力した。</p> <p>ウ 成果 大阪をはじめ関西地方からの来館者が多く見られ、来館者の満足度は非常に高く、2度3度来館される方も多かった。</p> <p>エ 課題 鳥取出身の作家であるにも関わらず、十分な広報を行えなかったことなどから、なかなか県民に関心を持ってもらえなかった。</p>
<p>博物館普及事業費</p> <p>決算(見込)額 9,873千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 9,873千円</p> <p>○将来ビジョン IV〔楽しむ〕 (3)「いつでもどこでも学べる環境づくり」と「スポーツ振興」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県民の生涯学習や学校教育を支援するために、各種の講座や体験学習会、移動博物館などを実施するとともに、博物館の活動、研究成果、利用方法などについて広く情報を発信する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習支援 <ul style="list-style-type: none"> ・館内外で各種講演会、ワークショップ、観察会等を開催した。 ・特に子どもたちを対象に、優れた学問上の研究業績に触れる機会を創出するため、ノーベル化学賞受賞の白川英樹博士による講演会を開催した。 ・館蔵資料や作品を県内各地で見学・鑑賞に供するために移動博物館・移動美術館を開催した。 ○学校教育支援 <ul style="list-style-type: none"> ・館内外での博物館資料の利用及び博物館の持つ専門知識等の学習資源を、学校教育活動やその対象となる学校教員及び児童生徒に提供した。 ○情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを通して、生涯学習支援、学校教育支援、博物館の収蔵品に関する情報を発信した。 ・研究報告、普及誌等の印刷物を発行した。 <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の参加者数やアンケートの結果を踏まえて、より集客が見込める満足度の高い普及プログラムを編成した。 ・担当間をコラボレートした普及プログラムを設定した。 ・企画展関連普及プログラムを設定した。 ・子ども向け・青少年向け・教員向け等、ターゲットを絞った講座を新設した。 ・白川博士講演会では、会場の当館のほか米子東校、倉吉西高でインターネット中継を行い、広く聴講の機会を提供できるよう取り組んだ。 ・ホームページ、チラシ、ポスターなどを積極的に活用した広報を展開した。 ・メディアへ積極的な情報提供を行った。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及講座について、企画展関連企画やコラボレート企画及びターゲット別講座などを実施し、参加者から好評を得た。 ・白川博士講演会では満席に近い参加者があり、2時間を超える講演であったが、中高生を中心に参加者の評価は極めて高かった。 ・インターネット中継についても遠方からの聴講希望に対応することができた。 ・報道への積極的な情報提供により、県民が博物館に関わる機会が増加した。

事業名	概要
	<p>エ 課題 博物館並びに普及活動の利用者増に向け、広報戦略の立案及び広報範囲の検討を進めているところである。</p>
<p>山陰海岸ジオパーク映像資料充実事業</p> <p>決算(見込)額 18,533千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 5,275千円 一般財源 13,258千円</p> <p>○将来ビジョン IV [楽しむ] (3)「いつでもどこでも学べる環境」づくりと「スポーツ振興」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 平成25年1月から、山陰海岸学習館の映像資料展示の一環として、山陰海岸ジオパークの地形や海中の生きものを紹介する臨場感あふれる「3D映像」の上映を開始している。平成26年度は、収録済み映像を再編集するなどして海中の映像を新たに製作すると共に、平成26年度の世界ジオパークネットワークの再審査を念頭に英語版等を製作し、ジオパークの魅力を世界に発信する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○3D映像の制作委託 3D映像第2弾制作に向けて撮影及び編集・監修を委託し、平成26年2月に第2弾が完成し、平成26年3月4日から上映開始した。 また、平成24年度制作第1弾の英語版・日本語字幕版も完成し、随時上映ができる態勢が整った。</p> <p>○3D映像上映機器等リース及び運用 2台のプロジェクター等3D上映機器を平成25年1月から運用している。(平成24年12月1日から5年リース)</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 3D映像第2弾では、第1弾との違いを際立たせるために、岩美町の「龍神洞」にスポットを当てたストーリーにした。「龍神洞」の全体像を調べるため、「龍神洞三次元レーザーキャナー測量業務」を別途委託し、その測量データを元にCGを作成し、映像に取り入れた。</p> <p>ウ 成果 平成25年度(2月末)の入館者数28,311人のうち、約半数の13,338人が3D視聴をしていることから、3D映像の効果は大きい。また3月4日から第2弾も公開して2本立てで上映をする予定であり、来館者が増えることが期待できる。また英語版の上映の依頼にも対応しており、ジオパークの魅力を発信できている。</p> <p>エ 課題 山陰海岸ジオパークのエリア拡大に対応するために、第1弾映像の修正が新たに必要である。</p>

- 7 決算調書
(総括表)
一般会計
別途提出
- 8 事業別実施状況調べ
別途提出
- 9 予備費の充当調べ
別途提出
- 10 繰越関係調べ
別途提出

11 収入証紙取扱額調べ
該当なし

12 収入事務処理状況調べ
(1) 分担金及び負担金
該当なし

(2) 使用料

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
教育使用料	博物館 使用料		500	9,062,934	8,972,289	0	90,645	鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例	
		計(節)	500	9,062,934	8,972,289	0	90,645		
目 計			500	9,062,934	8,972,289	0	90,645		
行政財産 使用料	行政財産 使用料	山陰海岸学習館自動販売機	1	15,960	15,960	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		カフェ(厨房)	1	198,560	198,560	0	0		
		職員駐車場	11	61,000	55,000	0	6,000	鳥取県教育財産事務取扱要領	
		計(節)	13	275,520	269,520	0	6,000		
目 計			13	275,520	269,520	0	6,000		
合 計			513	9,338,454	9,241,809	0	96,645		

(3) 手数料
該当なし

(4) 財産収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
物品売払 収入	物品売払 収入		108	962,470	962,470	0	0	鳥取県物品事務取扱規則	
		計(節)	108	962,470	962,470	0	0		
目 計			108	962,470	962,470	0	0		
合 計			108	962,470	962,470	0	0		

(5) 寄付金
該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
		鳥取県立博物館事業協賛金	4	600,000	600,000	0	0		
		前売券販売手数料	2	3,580	3,580	0	0		
		鳥取地方法務局駐車場使用料	2	35,082	35,082	0	0		
		山陰海岸学習館自動販売機電気使用料	1	10,905	10,905	0	0		
		山陰海岸学習館自動販売機手数料	2	36,433	36,433	0	0		
		損害保険料返金・保証金返還	2	7,850	2,850	0	5,000		
		公衆電話料金	10	3,830	3,830	0	0		
		ワークショップ等の材料費	4	12,700	12,700	0	0		
		入館料余剰金	1	10	10	0	0		
		コピー代	64	11,920	11,920	0	0	県立博物館資料等複写複製業務取扱要領	
		平成25年度点検において発見された不明金の収納	1	23,900	23,900	0	0		
		計(節)	93	746,210	741,210	0	5,000		
	目計		93	746,210	741,210	0	5,000		
	合計		93	746,210	741,210	0	5,000		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(単位:円)

収入科目(節)	収入済額		備考
教育使用料 博物館使用料	8,249,910	(420件)	博物館入館料
物品売払収入	962,470	(108件)	刊行物(図録)売払収入
雑入	52,360	(80件)	公衆電話使用料、ワークショップ等材料費、余剰金、コピー代、不明金の収納
合計	9,264,740	(608件)	

イ つり銭の状況

(平成26年2月28日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	250,000
--------	---	----------	---------

13 税外収入未済額調べ

(単位:円)

収入科目		区分	過年度分					現年度分			収入未済額(A+B)	未収理由		
			前年度か以前の繰越額	左のうち収入済額	不納欠損額	差引収入未済額(A)	収入未済額の調定年度内訳		調定額	収入済額			収入未済額(B)	
目	節	細節					22年度以前	23年度	24年度					
教育使用料	博物館使用料		0	0	0	0	0	0	0	9,062,934	8,972,289	90,645	90,645	取消確認入力もれ:2件 収入年月日平成26年4月28日、5月8日
	計(節)		0	0	0	0	0	0	0	9,062,934	8,972,289	90,645	90,645	
行政財産使用料	行政財産使用料	職員駐車場	0	0	0	0	0	0	0	61,000	55,000	6,000	6,000	収入年月日平成26年3月6日
	計(節)		0	0	0	0	0	0	0	61,000	55,000	6,000	6,000	
目計			0	0	0	0	0	0	0	9,123,934	9,027,289	96,645	96,645	
雑入	雑入		0	0	0	0	0	0	0	746,210	741,210	5,000	5,000	収入年月日平成26年3月7日
	計(節)		0	0	0	0	0	0	0	746,210	741,210	5,000	5,000	
目計			0	0	0	0	0	0	0	746,210	741,210	5,000	5,000	
合計			0	0	0	0	0	0	0	9,870,144	9,768,499	101,645	101,645	

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況		当該事業の 契約額等	設定年度 の執行額 A	執行(支出)状況			合 計 A+B	備 考	
		議決	期間			限度額	債務負担行為の期間				
							24年度までの執 行額	25年度執行額			26年度以降の執 行予定額
博物館資料データベース公 開サーバー更新・保守委託	委託 料、使 用料及 び賃借 料	平成21年3月	平成22年度から 平成26年度まで	16,298,000	11,840,441	9,403,422	3,331,174	832,754	13,567,350	25,407,791	資料DB公開サーバー更新 及び保守・運用管理業務
県立博物館エレベーター保 守業務ほか	委託料	平成23年3月	平成24年度から 平成25年度まで	8,842,000	4,046,700	4,046,700	4,046,700	0	8,093,400	12,140,100	エレベーター保守 ・冷温水発生器保守 ・ばい煙測定 ・空気環境測定 ・受水槽・高架水槽清掃
鳥取県立博物館清掃等業務 委託	委託料	平成23年12月	平成24年度から 平成26年度まで	22,776,000	0	5,411,700	5,411,700	5,411,700	16,235,100	16,235,100	博物館清掃委託 ・博物館整備委託
鳥取県立博物館監理及 び電話等設備の保守業務委 託	委託料	平成24年3月	平成25年度から 平成26年度まで	11,860,000	4,501,350	0	4,963,350	4,973,850	9,937,200	14,438,550	監理 ・電話保守管理 ・空調自動制御機器保守 ・消防用設備点検 ・玄関自動扉点検
山陰海岸学習館投影機器等 賃貸借及び保守業務委託	使用料 及び賃 借料	平成24年3月	平成25年度から 平成29年度まで	11,037,000	0	758,100	2,274,300	8,339,100	11,371,500	11,371,500	山陰海岸学習館投影機器 等賃貸借及び保守
平成25年度博物館企画展開 催経費	報酬、 旅費、 委託料 等	平成24年3月	平成25年度	91,000,000	0	0	84,055,000	0	84,055,000	84,055,000	平成25年度博物館企画展 開催経費
鳥取県立博物館運転・監視 業務及び設備保全業務委託 山陰海岸学習館清掃業務委 託	委託料 委託料	平成24年12月 平成24年12月	平成25年度から 平成28年度まで 平成25年度から 平成27年度まで	31,971,000 3,087,000	0 0	0 0	7,308,000 1,008,000	21,924,000 2,016,000	29,232,000 3,024,000	29,232,000 3,024,000	運転監視業務及び設備保 全業務 ・山陰海岸学習館清掃業務
平成26年度博物館企画展開 催経費	報酬、 旅費、 委託料 等	平成25年3月	平成26年度	91,000,000	0	0	0	91,000,000	91,000,000	91,000,000	平成26年度博物館企画展 開催経費 ・3委託契約該当
県立博物館エレベーター保 守業務ほか	委託料	平成25年12月	平成26年度から 平成28年度まで	13,368,000	0	0	0	0	0	0	エレベーター保守 ・冷温水発生器保守 ・ばい煙測定 ・空気環境測定 ・受水槽・高架水槽清掃
山陰海岸学習館自動ドア保 守業務	委託料	平成25年12月	平成26年度から 平成28年度まで	91,000,000	0	0	0	0	0	0	
合 計				392,239,000	20,388,491	19,619,922	112,398,224	134,497,404	266,515,550	286,904,041	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
博物館費	20,000,000	単県	企画展「ファインバーグ・コレクション展」開催負担金	株式会社読売新聞東京本社	定額	H25.10.29	20,000,000	「ファインバーグ・コレクション展 —江戸絵画の奇跡—」展開催協定書	
支出金額が10万円未満のもの							106,000		
目計							20,106,000		
合計							20,106,000		

(2) 補助金

予算科目(博物館費)

① 国補分
該当なし

② 単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算 精算 別の別	支出年月日		金額
鳥取県博物館振興会 補助金 (H19年度)	鳥取県立博物館振興会		非常勤職員人件費 (補助率:10/10) 2,310,000	—	H25.4.1					
鳥取県立博物館振興会の管理運営を支援する。				H25.3.29						
				H25.4.1						
単県分計										
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行するもの)

該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額	
博物館費	国補	山陰海岸ジオパーク拠点施設の学習館拡充事業設計委託料										明許 管轄課に充当替え 990,150円
博物館費	国補	山陰海岸ジオパーク拠点施設の学習館拡充事業設計委託料										鳥取県土整備事務所に令達 2,100,000円
博物館費	国補	平成25年度山陰海岸ジオパーク映像資料制作業務委託	一般財団法人NHKサービスセンター	14,805,000	(H25.6.19) 14,805,000	H25.6.19 ～ H26.3.20	H25.6.17 (免除)					平成24年度に制作した映像資料の続編制作委託業務のため
博物館費	国補	山陰海岸ジオパーク映像制作関連施設映像制作業務	株式会社ウエスコ	1,354,500	(H25.8.7) 1,260,000	H25.8.7 ～ H25.9.30	H25.7.30 (免除)	H25.9.30	精	H25.10.18	1,260,000	
博物館費	単 県	鳥取県立博物館機械警備業務委託	ALSOK山陰株式会社	456,000	(H24.3.14) 378,000	H24.4.1 ～ H27.3.31	H24.3.9 (免除)	H25.4.30 他 H25.5.2 他	精	H25.5.22 他	105,000	債務負担行為3年
博物館費	単 県	館内サーバ等更新ソフトウェア導入・保守業務	株式会社モリックス ジャパン	17,651,929	(H21.6.30) 17,651,130	H21.6.30 ～ H26.6.30	H21.6.26 (H21.6.30)					債務負担行為5年 ソフトの著作権を所有しているため
博物館費	単 県	鳥取県立博物館清掃業務	株式会社サンメン テランス	22,270,500	(H24.3.13) 15,857,100	H24.4.1 ～ H27.3.31	H24.3.6 (免除)	H25.4.1 他 H25.4.1 他	精	H25.6.7 他	4,404,750	債務負担行為3年
博物館費	単 県	資料DB公開サーバ運用管理委託	株式会社鳥取県情報センター	4,054,509	(H21.6.30) 4,054,470	H21.6.30 ～ H26.6.30	H21.6.26 (免除)					債務負担行為5年 情報センター内にサーバを設置するため 必要があるため

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)		完了 年月日		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額		契約期間	契約形態	履行検査 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
					変更契約(最終)	契約額							契約期間	
博物館費	単県	平成25年度ミュージアムデータベースシステム保守委託	株式会社モリックス ジャパン	504,000	(H25.4.1) 504,000	H25.4.1 ~ H26.3.31	H24.3.26 (免除)						ミュージアムDBシステムの構築・納品を行った業者であるため。	
博物館費	単県	平成25年度ホームページサーバー運用管理システム保守委託	株式会社鳥取県情報センター	636,090	(H25.4.1) 636,090	H25.4.1 ~ H26.3.31	H25.3.29 (免除)							
博物館費	単県	鳥取県立博物館庭園管理委託	株式会社田中造園 土木	5,573,000	(H24.3.28) 5,250,000	H24.4.1 ~ H27.3.31	H24.3.27 (免除)	H26.6.30 他	精	H25.7.17 H25.10.21 H26.1.28	精 精 精	591,150 459,900 536,550	債務負担行為3年	
博物館費	単県	平成25年度県立博物館構内除雪業務	富士綜合警備保障 株式会社	378,000	(H26.1.15) 12,600	H26.1.15 ~ H26.3.31	H26.1.12 (免除)						単価契約 除雪実績なし (出勤がなかったため)	
博物館費	単県	鳥取県立博物館運転監視業務及び設備保全業務委託	鳥取ビルクリナー株式会社	29,802,150	(H25.4.1) 29,232,000	H25.4.1 ~ H29.3.31	H25.3.29 (免除)	H25.4.30 他	精	H25.5.24 他	精	6,090,000	債務負担行為4年	
博物館費	単県	県立博物館工レベータ保守委託	株式会社日立ビルシステム中国支社	4,651,668	(H23.4.14) 4,536,000	H24.4.14 ~ H26.3.31	H23.3.31 (免除)	H25.4.30 他	精	H25.5.9 他	精	1,260,000	債務負担行為3年	
博物館費	単県	博物館電話設備保守管理委託	鳥取通信工業株式会社	270,900	(H24.4.24) 179,550	H24.4.24 ~ H27.3.31	H24.3.30 (免除)	H25.5.15 他	精	H25.6.11 他	精	49,875	債務負担行為3年	
博物館費	単県	吸収式冷温水発生器ばい煙測定委託	株式会社イーエィシー分析センター	582,750	(H23.7.21) 541,800	H23.7.21 ~ H26.3.10	H23.7.20 (免除)	H25.7.24 他	精	H25.8.13 H26.2.17	精 精	90,300 90,300	債務負担行為3年	

予算科目 (目)	国補 単 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
博物館費	単 単	貯水槽点検清掃 委託	鳥取ビルクリー ナー株式会社	726,863	(H23.6.13) 661,500	H23.6.13 ~ H26.2.25	H23.6.6 (免除)	H25.7.31	精	H25.8.14	196,350	債務負担行為3年
							随	H25.7.31				
博物館費	単 単	県立博物館自動ド ア点検保守委託	ナブコドア株式会 社鳥取営業所	504,000	(H24.6.20) 346,500	H24.6.20 ~ H27.3.31	H24.6.18 (免除)	H25.9.30	精	H25.10.8	57,750	債務負担行為3年
							随	H25.10.2				
博物館費	単 単	室内環境測定委 託	鳥取ビルクリー ナー株式会社	642,600	(H23.4.8) 604,800	H23.4.8 ~ H26.3.31	H23.3.31 (免除)	H25.9.30	精	H25.10.11	100,800	債務負担行為3年
							随	H25.10.8				
博物館費	単 単	空調自動制御機 器保守委託	日本電技株式会社 鳥取営業所	8,464,050	(H24.4.24) 7,717,500	H24.4.24 ~ H27.3.31	H24.3.30 (免除)	H25.9.30	精	H25.10.30	1,286,250	債務負担行為3年
							指	H25.10.1				
博物館費	単 単	県立博物館消防 設備点検委託	松谷ポンプ株式会 社	1,127,700	(H25.11.15) 945,000	H25.11.15 ~ H27.3.16	H25.11.12 (免除)	H26.1.23	精	H26.2.17	289,800	債務負担行為2年
							指	H26.1.23				
博物館費	単 単	吸収式冷温水発 生器保守委託	パナソニックES産 機システム株式会 社中四国支店	6,388,200	(H23.4.15) 5,796,000	H23.4.15 ~ H26.3.31	H23.4.12 (免除)	H25.12.10	精	H25.12.20	966,000	債務負担行為3年
							指	H25.12.10				
博物館費	単 単	県立博物館非常 用自家発電設備 点検保守委託	株式会社山陰 アイゼル商事	460,950	(H25.12.25) 460,950	H25.12.25 ~ H26.3.19	H25.12.24 (免除)					
							随					
博物館費	単 単	県立博物館自家 用電気工作物定 期試験点検委託	細田電気保安管理 事務所	240,765	(H25.12.25) 240,765	H25.12.25 ~ H26.3.27	H25.12.24 (免除)					
							随					

予算科目 (目)	国庫 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				支出の状況				備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額		契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分		金額
					変更契約(最終)								
博物館費	単県	平成25年度動物 の剥製・骨格標本 製作業務	有限会社上野剥製 所	999,600	(H25.11.8) 500,850	H25.11.8 ~ H26.3.30	H25.11.6 (免除)						
博物館費	単県	「鳥取県地質模 型」及び「蛍光を発 する鉱物展示装 置」保守点検・調 整業務	株式会社丹青社	241,500	(H26.3.5) 231,000	H26.3.5 ~ H26.3.29	H26.3.4 (免除)						
博物館費	単県	平成25年度植物 レプリカ(カリガメ ソウ)製作委託	株式会社西尾製作 所	735,000	(H25.7.24) 702,450	H25.7.24 ~ H26.1.31	H25.6.20 (免除)						
博物館費	単県	古地図アプリケー ション制作業務	株式会社ATR Cr eative	693,000	(H25.5.14) 693,000	H25.5.14 ~ H26.3.31	H25.5.8 (免除)						
博物館費	単県	平成25年度館蔵 考古資料保存修 復業務	株式会社東都文化 財保存研究所	2,594,256	(H25.6.4) 892,500	H25.6.4 ~ H25.12.27	H25.5.31 (免除)	H25.12.27	精	H26.1.16	892,500		
博物館費	単県	第10次郷土視覚 定点資料収集事 業に係る航空定点 写真撮影及びデジ タル化業務	株式会社バスコ	8,715,000	(H25.7.12) 8,400,000	H25.7.12 ~ H26.3.20	H25.7.11 (免除)						
博物館費	単県	平成25年度鳥取 藩政資料補修用 和紙制作業務	長谷川憲人製紙	1,500,000	(H25.6.4) 1,489,950	H25.6.4 ~ H26.3.25	H25.5.25 (免除)	H26.1.31	精	H26.2.7	677,250		国認定伝統工芸士 であり、特製の和紙 を制作できる技術 があるため。
博物館費	単県	平成25年度藩政 資料補修業務	HATA Studio	1,998,675	(H25.8.2) 1,963,500	H25.8.2 ~ H26.3.21	H26.8.1 (免除)	H26.1.31					リーフキャストイン グ技法で修復を行う ことができる唯一の 業者であるため。

予算科目 (目)	国補単 の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			完了年月日			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												変更契約(最終)	
博物館費	単県	宇佐神社経塚出土金文字修復元レブリカ製作業務	コンテンツ株式会社	2,824,500	(H25.11.8) 1,644,510	H25.11.8 ~ H26.3.26	H25.11.7 (免除)						
博物館費	単県	歴史・民俗展示室入口ディスプレイ製作・設置業務	株式会社アドセンターフジ	283,500	(H26.1.29) 266,700	H26.1.29 ~ H26.3.11	H26.1.29 (免除)						
博物館費	単県	「鳥取県の狛犬データベース」製作業務	株式会社モリックスジャパン	867,000	(H26.2.5) 630,000	H26.2.5 ~ H26.3.25	H26.1.27 (免除)						
博物館費	単県	歴史・民俗展示室内壁パネル移設業務	株式会社山陰ノムラ	421,200	(H26.2.7) 388,500	H26.2.7 ~ H26.3.12	H26.2.4 (免除)						
博物館費	単県	鳥取県立博物館所蔵刀剣研磨業務(刀 銘真龍子壽茂)	森井祥雲堂	500,000	(H26.5.2) 493,500	H26.5.2 ~ H26.9.30	H25.4.26 (免除)	H25.9.18	H25.9.25	精	493,500		
博物館費	単県	湯村光石彫作品用展示台製作業務	株式会社モリックスジャパン	260,000	(H26.1.17) 167,475	H26.1.17 ~ H26.3.17	H26.1.9 (免除)						
博物館費	単県	平成25年度美術常設展示における展示・撤去作業委託	日本通運株式会社	2,310,000	(H25.4.1) 2,028,600	H25.4.1 ~ H26.3.31	H25.3.28 (免除)	H25.4.24 他	H25.5.16 他	精	1,787,100		
博物館費	単県	平成25年度絵画資料修復業務(近代洋画)	有限会社修復研究所二十一	578,000	(H25.4.24) 577,500	H25.4.24 ~ H25.6.28	H25.4.22 (免除)	H25.5.11	H25.6.17	精	577,500		

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				支出の状況				備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額	
博物館費	単県	美術部門テーマ展 「もっと知れた いい！版画のこと」 に係る作品輸送等 の業務	日本通運株式会社	419,210	(H25.5.21) 376,923	H25.5.21 ～ H25.7.26	H25.5.15 (免除)	H25.7.26	H25.8.2	精	376,923	
博物館費	単県	移動美術館にか かる作品輸送等業 務委託	日本通運株式会社	651,000	(H25.6.28) 596,664	H25.7.2 ～ H25.7.30	H25.6.18 (免除)	H25.7.30	H25.8.20	精	596,664	
博物館費	単県	鳥取県立博物館 所蔵刀剣研磨業 務(美術刀剣)	森井祥雲堂	500,000	(H25.10.23) 428,400	H25.10.23 ～ H26.3.25	H25.10.11 (免除)					
博物館費	単県	館蔵写真作品マッ ト装作業委託	有限会社坂尾面材 センター	312,300	(H26.1.17) 266,175	H26.1.17 ～ H26.2.28	H26.1.15 (免除)					
博物館費	単県	美術収集作品等 に係る資料撮影業 務	アートビジョン	310,000	(H26.2.13) 181,650	H26.2.13 ～ H26.2.28	H26.2.12 (免除)					
博物館費	単県	平成25年度山陰 海岸学習館庭園 管理業務委託	有限会社東葉緑化 園	262,000	(H25.4.1) 218,400	H25.4.1 ～ H26.3.31	H25.3.27 (免除)	H25.7.4 他	H25.7.12 H25.12.11	精 精	134,400 84,000	
博物館費	単県	山陰海岸学習館 清掃業務委託	鳥取ビルクリー ナー株式会社	3,087,000	(H25.4.1) 3,024,000	H25.4.1 ～ H28.3.31	H25.3.28 (免除)	H25.4.30 他	H25.5.28 他	精	840,000	債務負担行為3年
博物館費	単県	平成25年度山陰 海岸学習館ろ過海 水搬入委託	株式会社サンメン テランス	52,500	(H25.4.21) 51,450	H25.4.21 ～ H26.3.31	H25.4.16 (免除)	H25.4.30 他	H25.6.14 他	精	1,852,200	単価契約

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日	支出 区分	金額	
博物館費	単県	山陰海岸学習館 展示室空調設備 保守点検委託	日新工業有限公司	459,900	(H25.6.18) 446,250	H25.6.18 ~ H26.3.31	H25.6.14 (免除)					
博物館費	単県	山陰海岸学習館 展示資料の製作 委託	日本エヌ・ユー・エ ス株式会社	688,000	(H25.11.28) 584,850	H25.10.10 ~ H26.2.28	H25.9.20 (免除)	H26.2.27				
博物館費	単県	平成25年度山陰 海岸ジオパーク3 D映像完成イベン ト出演業務	株式会社アナン・イ ンターナショナル	1,291,500	(H26.2.19) 1,270,941	H26.2.19 ~ H26.3.2	H26.2.7 (免除)					「さかなクン」の所属 するプロダクション と契約をする必要が あるため。
博物館費	単県	アクリル封入標本 (海藻(草)類)の 製作委託	国陽工芸株式会社	618,870	(H25.11.28) 618,870	H25.11.28 ~ H25.11.30	H25.10.4 (免除)	H25.11.22	精	H25.12.9	618,870	
博物館費	単県	企画展「サルとヒ ト」の広報物にか かるデザイン委託	有限会社多田デザ イン事務所	804,000	(H25.5.3) 299,250	H25.5.3 ~ H25.5.17	H25.4.24 (免除)	H25.7.5	精	H25.7.18	299,250	
博物館費	単県	企画「サルとヒト」 資料輸送展示作 業補助委託	日本通運株式会社	11,000,000	(H25.6.13) 9,319,559	H25.6.13 ~ H25.9.23	H25.6.4 (免除)	H25.9.14	精	H25.10.11	9,319,559	
博物館費	単県	企画展「サルとヒ ト」にかかるパネル 類製作委託	有限会社アイエス 企工	872,960	(H25.6.13) 754,876	H25.6.13 ~ H25.7.1	H25.6.5 (免除)	H25.7.1	精	H25.9.26	754,876	
博物館費	単県	企画展「サルとヒ ト」における会場 ディスプレイ設置 委託	有限会社アイエス 企工	3,465,000	(H25.6.26) 3,255,000	H25.7.3 ~ H25.9.6	H25.6.13 (免除)	H25.9.6	精	H25.9.26	3,255,000	

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			支出の状況			備 考		
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日	支出 年月日		支出 区分	金 額
博物館費	単県	企画展「サルとヒト」映像資料制作および上映コーナー設置委託	株式会社富士音響	1,499,998	(H25.6.24) 1,134,000	H25.6.24 ~ H25.8.26	H25.6.20 (免除) 指	H25.8.26 H25.8.26	H25.9.26	精	1,134,000	
博物館費	単県	企画展「サルとヒト」開催に伴う駐車場警備業務委託	富士総合警備保障株式会社	498,960	(H25.6.28) 485,100	H25.7.13 ~ H25.8.25	H25.6.11 (免除) 随	H25.8.25 H25.8.25	H25.9.24	精	485,100	
博物館費	単県	企画展「フアインバーグ・コレクション」の広報物にかかるデザイン委託	工作社	480,000	(H25.6.21) 278,250	H25.6.21 ~ H25.7.26	H25.6.5 (免除) 随	H25.7.26 H25.9.11	H25.9.26	精	278,250	
博物館費	単県	企画展「フアインバーグ・コレクション」におけるアクリルケース等制作・設置・撤去・廃棄業務委託	有限会社たかま工藝	1,561,350	(H25.9.16) 1,525,650	H25.9.16 ~ H25.11.30	H25.9.4 (免除) 指	H25.11.15 H25.11.15	H25.11.25	精	1,525,650	
博物館費	単県	企画展「フアインバーグ・コレクション」における展覧会場仮設壁製作設置撤去等業務・ディスプレイ設置業務委託	有限会社たかま工藝	1,921,500	(H25.9.18) 1,593,900	H25.9.18 ~ H25.11.15	H25.9.10 (免除) 指	H25.11.15 H25.11.15	H25.11.25	精	1,593,900	
博物館費	単県	企画展「フアインバーグ・コレクション」開催に伴う駐車場警備業務委託	富士総合警備保障株式会社	529,200	(H25.9.20) 433,125	H25.10.5 ~ H25.11.10	H25.9.6 (免除) 随	H25.11.10 H25.12.4	H25.12.11	精	433,125	
博物館費	単県	企画展「フアインバーグ・コレクション」展」上映委託	有限会社高橋カメラ店	252,000	(H25.10.7) 252,000	H25.10.7 ~ H25.11.11	H25.10.1 (免除) 随	H25.11.11 H25.11.13	H25.11.22	精	252,000	

予算科目 (目)	国補 単 県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額				支出 年月日	金額		
					変更契約(最終)	契約期間					支出 区分	
博物館費	単 県	企画展「鳥取藩二 十二士と明治維 新」の広報物にか かるデザイン委託	kafkadesign	/	(H25.8.4) 346,500	H25.8.4 ~ H25.9.27	H25.7.30 (免除)	H25.9.27	精	346,500		
				/			随	H25.11.25				
博物館費	単 県	企画展「鳥取藩二 十二士と明治維 新」資料輸送展示 作業補助委託	日本通運株式会社	/	(H25.11.8) 6,513,687	H25.11.8 ~ H26.1.17	H25.10.11 (免除)	H26.1.17	精	6,513,687		
				/			指	H26.1.17				
博物館費	単 県	企画展「鳥取藩二 十二士と明治維 新」における会場 ディスプレイ設置 委託	株式会社アドセン ターアジ	/	(H25.11.28) 1,932,000	H25.11.28 ~ H26.1.10	H25.11.11 (免除)	H26.1.10	精	1,932,000		
				/			指	H26.1.10				
博物館費	単 県	企画展「鳥取藩二 十二士と明治維 新」開催に伴う駐 車場警備業務委 託	富士総合警備保障 株式会社	/	(H25.11.23) 215,985	H25.11.23 ~ H25.12.23	H25.11.15 (免除)	H25.12.23	精	215,985		
				/			随	H26.1.9				
博物館費	単 県	企画展 「Variations-絵画 の多様性」の広報 物にかかるデザイ ン委託	有限会社多田デザ イン事務所	/	(H25.10.29) 346,500	H25.10.29 ~ H25.12.3	H25.10.15 (免除)	H25.12.3	精	346,500		
				/			随	H25.12.8				
博物館費	単 県	企画展 「Variations-絵画 の多様性」資料輸 送展示作業補助 委託	ヤマトロジステイク ス株式会社	/	(H25.11.7) 2,094,750	H25.11.7 ~ H26.2.28	H25.10.29 (免除)	H26.2.27				
				/			指	H26.2.27				
博物館費	単 県	企画展「Variation s-絵画の多様性」 に関わる撮影委託	アートビジョン	/	(H25.11.7) 517,650	H25.11.7 ~ H25.11.13	H25.11.5 (免除)	H25.11.13	精	517,650		
				/			随	H25.11.19				

予算科目 (目)	国庫 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
博物館費	単 県	企画展「Variations —絵画の多様性」 会場仮設壁等製 作設置撤去作業 委託	有限会社巧広告	1,554,000	(H25.12.18) 1,543,500	H25.12.18 ~ H26.2.21	H25.12.12 (免除)	H26.2.20	精	H26.2.28	1,543,500	
博物館費	単 県	企画展「Variations —絵画の多様性」 開催に伴う駐車場 警備業務委託	富士総合警備保障 株式会社	399,520	(H26.1.10) 235,620	H26.1.11 ~ H26.2.14	H25.12.20 (免除)	H26.2.20				
博物館費	単 県	企画展「没後50年 菅栢彦展」の広報 物にかかるデザイ ン委託	kafkadesign	498,960	(H25.11.28) 378,000	H25.11.28 ~ H26.1.20	H25.11.7 (免除)	H26.2.5				
博物館費	単 県	企画展「菅栢彦 展」に関わる撮影 委託	アートビジョン	990,000	(H25.12.12) 989,940	H25.12.12 ~ H26.1.31	H25.11.7 (免除)	H25.12.20	精	H25.12.26	989,940	
博物館費	単 県	資料輸送・展示作 業補助委託	日本通運株式会社	6,142,000	(H25.11.23) 5,400,000	H25.11.23 ~ H26.4.30	H25.11.12 (免除)					債務負担行為
博物館費	単 県	企画展「没後50年 菅栢彦展」開催に 伴う駐車場警備業 務委託	富士総合警備保障	399,520	(H26.2.22) 294,624	H26.2.22 ~ H26.4.6	H26.2.18 (免除)					債務負担行為
博物館費	単 県	企画展「没後50年 菅栢彦展」会場仮 設壁等製作設置 撤去作業委託	有限会社たかま工 芸	3,196,800	(H26.2.6) 2,003,400	H26.2.6 ~ H26.4.6	H26.1.31 (免除)					債務負担行為
博物館費	単 県	企画展「トスカーナ と近代絵画展(ピッ ティ展)」の広報物 にかかるとデザイン 委託	工作社	550,000	(H26.2.5) 279,300	H26.2.5 ~ H26.3.30	H26.1.29 (免除)					

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	契約期間			入札等 年月日 (契約保証金納付等年 月日)	支出 区分	支出 年月日		金額
					変更契約(最終)	契約額						
博物館費	単 県	企画展「大鯉麟獅 子展」の広報物に かかるデザイン委 託	有限会社デザイン スタジオ石山	450,000	(H26.3.20) 295,920	H26.3.20 ~ H26.5.2	H26.3.14 (免除)				予定 債務負担行為	
予定価格が20万円 未満のもの										2,154,105		
目 計										60,656,259		
合 計										60,656,259		

(4-2)委託料(他課から予算の配当替え又は命達を受けて執行したもの)
該当なし

18 工事請負費調べ

(単位:円)

予算科目 (目)	国補単 県の別	工事名	当初契約			入札年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請負人	支出状況			実地完成 年月日	変更 (解除) の理由 内容	備考
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期			支出区分	年月日	金額			
博物館費	国補	山陰海岸ジオ パーク拠点施設 の学習館拡充事 業工事請負費											明許 宮橋課に配 当替え 10,783,500 円
博物館費	国補	山陰海岸ジオ パーク拠点施設 の学習館拡充事 業工事請負費											鳥取県土整 備局に令選 5,394,000円
目計													
合計													

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替え又は令選を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補単 県の別	工事名	当初契約			入札年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請負人	支出状況			実地完成 年月日	変更 (解除) の理由 内容	備考
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工期			支出区分	年月日	金額			
教育財産管理費	単県	県立博物館各所 雨漏り補修工事	3,240,300 (H25.10.11)	3,150,000 (H25.11.8)	H25.11.8 ~ H26.3.20	H25.11.5 (H25.11.8) 制限付	株式会社大北 工業	前	H25.11.20	1,260,000			H26.3.12 変 更契約
目計										1,260,000			
合計										1,260,000			

19 財産に関する調べ
(1)公有財産
ア 土地

(平成26年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m ²)
行政財産	鳥取県立博物館	鳥取市東町二丁目124番地	14,227.96	不明	増加	H					14,227.96	不明
			2,290.61	5,725,800	減少	H					2,290.61	5,725,800
行政財産	山陰海岸学習館	岩美郡岩美町牧谷1794-4	2,290.61	5,725,800	増加	H					2,290.61	5,725,800
			16,518.57	5,725,800	減少	H					16,518.57	5,725,800
計							0.00					

イ 建物

(平成26年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m ²)
行政財産	鳥取県立博物館	鳥取市東町二丁目124番地	9,699.18	726,927,000	増加	H					9,699.18	726,927,000
			660.81	131,761,800	減少	H					660.81	131,761,800
行政財産	山陰海岸学習館	岩美郡岩美町牧谷1794-4	660.81	131,761,800	増加	H26.1.22		50.00	10,783,500		710.81	142,545,300
			10,359.99	858,688,800	減少	H					10,409.99	869,472,300
計							50.00	10,783,500				

ウ 山林
該当なし

エ 不動産売却
該当なし

オ 財産の交換
該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機)
該当なし

キ 物権
該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)
該当なし

ケ 有価証券
該当なし

コ 出資による権利
該当なし

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年2月28日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 38,040	円 271,500	円 255,240	円 54,300	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	38,040	271,500	255,240	54,300	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成26年2月28日現在)

前年度末 未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 13	枚 0	枚 11 円 106,180	枚 2	

(3)基 金

(平成26年2月28日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備考
		増	減		
鳥取県美術品取得基金	円 500,000,000	円	円 29,257,750	円 470,742,250	現金 470,742,250円 美術品 5点
合 計	500,000,000	0	29,257,750	470,742,250	

(4) 債 権

(平成26年2月28日現在)

債権の名称	前年度末現在高		本 年 度 中				本年度末現在高		備 考
			増		減				
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	
山陰海岸学習館自動 販売機設置に係る行政 財産使用料	円 63,840	0	円 0	1	円 15,960		円 47,880	円 1	H24.4.1~ H29.3.31
合 計	63,840	0	0	1	15,960	0	47,880	1	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住 氏 名 所	備考
							単価 月額・年額	本年度の 貸付(使用)料		
行政財産	来館者のためのカフェ事業	鳥取市東町二丁目124番地	35.16㎡	H25.4.1	H23.6.28	H25.4.1 ~H26.3.31	月額・年額 198,560	198,560	鳥取市行徳二丁目260 株式会社グラン・クリュ食工房	
	鳥取県立博物館振興会事業	鳥取市東町二丁目124番地	20.0㎡	H25.4.1	H19.3.30	H25.4.1 ~H30.3.31	月額・年額 0	0	鳥取市東町二丁目124番地 鳥取県立博物館振興会	
	山陰海岸学習館自動販売機設置販売事業	岩美郡岩美町牧谷1794-4	0.87㎡	H24.3.15	H19.4.1	H24.4.1 ~H29.3.31	月額・年額 15,960	15,960	鳥取市緑ヶ丘二丁目667-14 株式会社戸信	
計								214,520		

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料 (円)		住所氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料				
中島菜刀「松葉かき」	1	紙本・着色	H25.8.20～ H25.11.7	月額	0	鳥取市上町88番地 鳥取市歴史博物館長 木谷 清人	鳥取市歴史博物館	「中島菜刀展」	
				年額					
中島菜刀「麒麟獅子屏風」	1	紙本・着色		月額	0	八頭郡智頭町智頭396 (財)因幡街道ふるさと振興財団 理事長 藤原孝	石谷家住宅	「石谷コレクション展」に出品のため	
				年額					
曾我蕭白「月夜山水図」	4	紙本・墨画	H25.9.4～ H25.10.3	月額	0	神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 兵庫県立美術館長 養 豊	兵庫県立美術館	「昭和モダン 絵画と文学 1926-1936」	
				年額					
前田寛治「福本和夫氏」	1	油彩・キャンバス	H25.10.18～ H26.1.17	月額	0	八王子市八日町8-1 ビュータワー 八王子2階 八王子市夢美術館長 伊藤由美子	八王子市夢美術館	「前田寛治と小島善太郎 1930年協会の作家たち」に出 品のため	
				年額					
前田寛治「棟梁の家族」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
				年額					
前田寛治「静物」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
				年額					
前田寛治「静物」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
				年額					
前田寛治「街の風景」	1	油彩・キャンバス	H25.11.23～ H26.2.23	月額	0				
				年額					
前田寛治「ものを喰う男」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
				年額					
前田寛治「男の像」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
				年額					
前田寛治「風景」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
				年額					
前田寛治「フランス風景」	1	油彩・キャンバス		月額	0				
				年額					

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先 住所 氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の 貸付料				
前田寛治「セイヌ河畔の春」	1	油彩・キャンバス	H25.11.23～ H26.2.23	月額 年額	0	八王子市八日町8-1 ビュータワー 八王子2階 八王子市夢美術館長 伊藤由美子	八王子市夢美術館	「前田寛治と小島善太郎 1930年協会の作家たち」に出 品のため	
前田寛治「西洋婦人像」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「裸婦」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「仰臥裸婦」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「仰臥裸婦」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「横臥裸婦」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「少女と子供」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「赤い裸婦」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「伏臥裸婦」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「白い服の少女」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「籠の静物」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「海」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「海」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
前田寛治「素描」	12	鉛筆他・紙		月額 年額	0				
小島善太郎「テレサの像」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
佐伯祐三「オーヴェールの教会」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
里見勝蔵「マリヌの記念」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
里見勝蔵「石膏のある静物」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				
木下孝則「婦人像」	1	油彩・キャンバス		月額 年額	0				

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先		使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住所氏名				
前田寛治「静物」	1	油彩・キャンバス	H26.2.18～ H26.5.16	月額	0	津市大谷町11 三重県立美術館長 毛利 伊知郎		三重県立美術館	「ア・ターブル!-ごはんだよ!食をめぐる美の饗宴-」	
				年額						
前田寛治「物を喰う男」	1	油彩・キャンバス		月額	0					
根本幽峨「内裏雑図」	1	絹本・著色	H26.3.5～ H26.4.3	月額	0	八頭郡智頭町智頭396 (財)因幡街道ふるさと振興財団 理事長 藤原孝		石谷家住宅	「石谷家のお雛様展」に出品のため	
				年額						
合計					0					

21 借受不動産明細調べ
該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅
該当なし

(2) 職員駐車場
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	岩美郡岩美町牧谷1794-4	11	1,000

イ 異動状況
(行政・普通財産)

月別	前月末 人	当月減		当月増		当月末		調定額 円	収入済額	収入未済額 円
		うち減免 人	人	うち減免 人	人	うち減免 人	人			
4月	5					5		5,000		
5月	5					5		5,000		
6月	5					5		5,000		
7月	5					5		5,000		
8月	5					5		5,000		
9月	5			1		6		6,000		
10月	6					6		6,000		
11月	6					6		6,000		
12月	6					6		6,000		
1月	6					6		6,000		
2月	6	1		1		6		6,000		
3月										
合計								61,000	円 61,000	円 0

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ
該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格・ 銘柄等	数量	見積価格	寄附申込 年月日	寄附申込者 氏名	受納 年月日	受納 手続の 有無	備考
ジャイアントパンダ	剥製	約 1	円 500,000	H25.5.1	個人	H25.5.5	有	自然資料
ウラナミジャノメ（昆虫）	標本	6	6,000	H25.5.25	個人	H25.5.25	有	自然資料
スライド写真（鳥類他）	写真	113	10,000	H25.8.6	個人	H25.8.10	有	自然資料
スプタ（水生植物）	生体	1	0	H25.10.8	個人	H25.10.8	有	自然資料
オオフォルソムトビムシ	標本	1	100	H25.10.18	個人	H25.11.7	有	自然資料
昆虫（ガ類）	標本	2	500	H26.1.29	個人	H26.1.29	有	素資料として
御礼席覚写盡		1	1,000	H25.5.2	個人	H25.5.8	有	歴史資料
引き札		1	10,000	H25.5.24	個人	H26.6.18	有	近現代資料
氏子札など		5	5,000	H25.5.24	個人	H26.6.18	有	民俗資料
旧鳥取藩士山口家資料		40	217,000	H25.9.5	個人	H25.9.12	有	歴史資料
放牛舎桃湖講演 白井権八など		2	20,000	H25.10.2	個人	H25.10.13	有	歴史資料
第40回国民体育大会わかとり国体記念乗車券など		7	15,800	H25.12.20	個人	H25.12.19	有	近現代資料
なぎなた		2	100,000	H26.1.15	個人	H25.1.19	有	歴史資料
大正兌換銀行券1円など		2	500	H26.1.19	個人	H26.1.20	有	近現代資料
3Dプリンター模型	模型	1	850,000	H26.2.14	株式会社ウエスコ鳥取支所	H26.2.28	有	学習館資料
合計		185	1,735,900					

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格 円	不用決定 年月日	不用とする理 由	処 分			備考
							売払棄却の 別	売払方法 ・棄却理由	処分 年月日	
TVテーブル (オーロラLCTV-100 E)	1	H9.11.19	8 年	90,825 円	H25.5.28	使用不可能	棄却	売却不能のため	27,510 円	全館清掃 における 廃棄物処 分料で処 分。
合 計	1			90,825						

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

27 貸付金等状況調べ

該当なし

28 博物館運営

(1) 管理運営

ア 博物館協議会

鳥取県立博物館協議会（昭和33年条例第16号設置）は、委員15人で構成し、運営、自然、美術、人文の専門部会を組織して運営している。

会議の開催状況

全体会 平成25年8月30日、平成26年3月24日

イ 入館料、使用料

入館料

(平成19年4月1日改訂)

区 分		金額			特別展示
		通常展示			
		同日中に特別 展示に入館し ない場合	同日中に博物館 主催の特別展示 に入館する場合	同日中に博物館 主催以外の特別 展示に入館する 場合	
個人 1人1回につき	大学生以下	無料	無料	無料	展示に要する経費を勘案して教育委員会が別に定める額
	学校教育活動での引率者	無料	無料	無料	
	70歳以上	無料	無料	無料	
	障がいのある方・要介護者等及びその介護者	無料	無料	無料	
	一般人	180円	無料	90円	
団体 (20名以上) 1人1回につき	大学生以下	無料	無料	無料	
	学校教育活動での引率者	無料	無料	無料	
	70歳以上	無料	無料	無料	
	障がいのある方・要介護者等及びその介護者	無料	無料	無料	
	一般人	150円	無料	70円	

展示室等使用料

(平成17年4月1日改訂)

区 分	金 額	
第1展示室	1日につき 21,520円	半日につき 10,760円
第2展示室	" 21,520円	" 10,760円
第3展示室	" 16,800円	" 8,400円
講 堂	" 8,600円	" 4,300円
会 議 室	1時間につき 440円	

備考

- この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 午後5時を越えて展示室又は講堂を利用するときは、この表に定める使用料の額に、1時間につき次の表の左欄に掲げる区分に応じてそれぞれ同表の右欄に掲げる額の使用料を加算する。この場合において、利用時間が1時間未満であるとき、又は利用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算するものとする。

区 分	金 額
第 1 展 示 室	1時間につき 2, 6 9 0 円
第 2 展 示 室	" 2, 6 9 0 円
第 3 展 示 室	" 2, 1 0 0 円
講 堂	" 1, 0 7 0 円

3 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料の額に当該額の2割に相当する額を加算する。

展示室等利用料金の減免事由

該当項目	減免対象	減免率
芸術文化団体が芸術又は文化の振興のために行う公演、展示、講演、講習等のための催し（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2
社会教育団体が社会教育活動として行う講習会、講演会、展示会その他の集会等（実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2
身体障害者、知的障害者及びその介護者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
70歳以上の高齢者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
要介護者等及びその介護者が社会参加の目的のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
全県の児童、生徒を対象に募集した作品の展示会（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	10/10
郡市単位以上の児童、生徒を対象に募集した作品の展示会（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	1/2
教育研究団体が教育内容の向上を目的として行う教職員を対象とした講演会又は講習会等（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	10/10
個人又は団体等が一般人を対象に開催する展示会、講演会又は講習会等（博物館の業務に関連のある展示会、講演会又は講習会で、入場料等を徴収しない場合）	・展示室 ・講 堂	1/2
博物館の業務に関連のある展示会で、入場料（これに類するものを含む。）が県立博物館の入館料最高額をこえないもので、博物館長が特に減免の必要があると認め、教育長がこれを承認した場合	・展示室	展示期間 の前後各 1日 10/10
その他博物館長が特に減免の必要があると認め、教育長がこれを承認した場合の展示会、講演会又は講習会等	・展示室 ・講 堂 ・会議室	1/2 又は 10/10
学校等が、生徒等が行う公演、生徒等の作品の展示等の文化芸術に関する行事（学年（これに相当するものとして知事が別に定めるものを含む。）単位以上の規模で行うこと、実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないことその他知事が別に定める要件に該当するものに限る。）のために利用するとき	・展示室 ・講 堂 ・会議室 ・冷暖房料	10/10
幼児・児童又は生徒が参加するもので、対象団体等が主催する文化芸術行事又はスポーツ行事（学年単位以上、学校の文化部長が行う発表会等、対象団体が行う大会等） 【対象団体】（県内のものに限る） 幼稚園、保育所、小・中・高等学校、盲・聾・養護学校、高等専門学校、専修学校、指定技能教育施設、教育関係団体	・展示室 ・講 堂 ・会議室 ・冷暖房料	10/10

展示室等利用料金の無料事由

該当項目	無料対象
とっとり県民の日（9/12）には、展示室等使用料（とっとり県民の日の趣旨にふさわしい行事を行う場合に限る。）についてはこれを徴収しない。9月の第2土曜日及びその翌日における当該使用料についても、同様とする	・展示室 ・講堂 ・会議室 ・冷暖房料

ウ 開館時間、休館日

（鳥取県立博物館）

開館時間 午前9時から午後5時まで
（4月1日から10月31日までの間における特別展示（博物館が主催して行う特別の企画による展示をいう。）の期間中の日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。）に規定する休日にあつては、午前9時から午後7時まで）

休館日 月曜日（その日が休日である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））
祝日法に規定する国民の祝日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）
12月29日から翌年の1月3日までの日

（山陰海岸学習館）

開館時間 午前9時から午後5時まで
（7月1日から8月31日までの間における土曜日にあつては、午前9時から午後6時まで）

休館日 月曜日（その日が休日である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））
祝日法に規定する国民の祝日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）
12月29日から翌年の1月3日までの日
* 7月20日から8月31日までの間における月曜日（その日が休日である場合は、その翌日を含む。）は、山陰海岸学習館を開館するものとする。

(2) 利用状況

ア 展示室等利用状況(日数)

(単位:日)

区分	常設展示室	第1展示室	第2展示室	第3展示室	講堂	会議室	合計
主催	354	162	196	316	24	27	1,079
その他	0	120	60	39	10	20	249
計	354	282	256	355	34	47	1,328

イ 博物館利用者数

(単位:人)

区分	常設展	企画展等	講堂	会議室	研究相談	普及活動 (講堂、会議室を除く)	合計
主催	30,933	26,901	1,633	756	350	4,967	65,540
その他	0	37,176	777	456	0	0	38,409
計	30,933	64,077	2,410	1,212	350	4,967	103,949

ウ 常設展月別入館者数
(鳥取県立博物館)

月別	開館 日数	小中学生			高校生			学生			一般			合計		1日当た りの入館 者数	
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体		計
4月	30	283	302	166	468	67	108	175	59	0	59	(922)	(136)	(1,058)	(136)	(1,058)	128
5月	26	170	191	49	240	25	0	25	37	0	37	(596)	(140)	(736)	(140)	(736)	93
6月	28	98	132	97	229	24	117	141	53	32	53	(582)	(177)	(759)	(177)	(759)	74
7月	31	271	659	62	721	79	7	86	78	0	78	(1,204)	(78)	(1,282)	(78)	(1,282)	95
8月	31	656	1,268	29	1,297	108	0	108	168	8	168	(2,202)	(28)	(2,230)	(28)	(2,230)	166
9月	26	159	197	36	233	34	0	34	79	0	79	(460)	(215)	(675)	(215)	(675)	106
10月	31	195	81	428	509	49	0	49	29	0	29	(2,116)	(188)	(2,304)	(188)	(2,304)	111
11月	30	107	108	615	723	30	0	30	25	0	25	(1,137)	(360)	(1,497)	(360)	(1,497)	96
12月	31	91	116	146	262	16	0	16	38	0	38	(411)	(24)	(435)	(24)	(435)	33
1月	31	219	191	116	307	10	0	10	22	0	22	(307)	(19)	(326)	(19)	(326)	42
2月	28	210	102	149	251	42	43	85	83	0	83	(387)	(40)	(427)	(40)	(427)	55
3月	31	158	185	6	191	63	1	64	69	0	69	(479)	(00)	(479)	(0)	(479)	47
合計	354	2,617	3,532	1,899	5,431	547	276	823	740	40	740	(10,803)	(1,405)	(12,208)	(1,405)	(12,208)	87
補足 説明	() は入館料減免者で内数である。																

(山陰海岸学習館) (単位：人)

月別	開館 日数	小学生 以下	中学・高校・ 学生	一般	合計	1日当たりの入 館者数
4月	30	401	28	1,507	1,936	64
5月	31	642	181	2,226	3,049	98
6月	30	579	110	2,192	2,881	96
7月	31	876	208	2,683	3,767	121
8月	31	1,381	224	3,828	5,433	175
9月	30	490	50	1,947	2,487	82
10月	31	720	6	2,254	2,980	96
11月	30	605	31	1,682	2,318	77
12月	31	168	7	897	1,072	34
1月	31	160	7	653	820	26
2月	23	260	8	1,071	1,339	58
3月	31	518	11	1,565	2,094	67
合計	360	6,800	871	22,505	30,176	83

(3) 事業内容

ア 常設展示

(単位：点)

区 分	実物資料・標本	ジオラマ・模型・機 器	計
地学・生物	2,200	14	2,214
歴史・民俗	644	24	668
美術	362	0	362
山陰海岸学習館	128	11	139
合計	3,334	49	3,383

(ア) 地学・生物展示室 (1階 515㎡)

鳥取県の自然史、すなわち地質、地形、化石、動物、植物についての歴史と現在の姿を理解できるように、また環境問題や自然との共生を考えるために、実物標本・レプリカ・パネル等を用いてわかりやすく展示解説した。

(イ) 歴史・民俗展示室 (1階 515㎡)

本県の縄文時代から近世までの生活様式の移り変わりと、因幡・伯耆の歴史や文化の特色が理解できるよう、資料や模型・模写等を用いながら展示解説するとともに、祖先から伝承された生活用具、日用品、芸術娯楽及び年中行事や県内各地の有形・無形の民俗資料を展示解説した。

(ウ) 美術常設展示室（1階260㎡）

事業名	会期	内容
コレクション展Ⅰ	4月3日～6月9日	展示室を4つの区画（仏教美術、日本画、洋画、工芸・版画）に分け、鳥取県ゆかりのさまざまな時代の美術資料を分野ごとに紹介した。
コレクション展Ⅱ	6月12日～8月25日	
コレクション展Ⅲ	8月28日～9月23日	
コレクション展Ⅳ	11月17日～1月19日	
コレクション展Ⅴ	1月22日～3月30日	

(エ) 近代美術展示室（2階374㎡）

事業名	会期	内容
テーマ展示 「座ベスト展」	4月27日～6月2日	当館が所蔵する「座る人物をモチーフとした作品」をセレクトし紹介した。座る人々の人間模様とその姿を捉えた作家の感性に触れていただくとともに、タイトルにちなんだ仕掛けを用意し、楽しみながら鑑賞できる展示を行った。
テーマ展示 「もっと知りたい！版画のこと」	6月8日～7月15日	版画の入門編として、国内外の有名作家や県内の版画作家による多種多様な作品を展示し、改めて版画の魅力を紹介した。併せてパネルによる解説や道具類・閲覧用資料等も多数設置し、版画について詳しく知る機会を提供した。
テーマ展示夏休み企画 「ランラン・らいんー線ってふしぎ！」	7月20日～8月25日	子ども向け夏休み企画として「線」をテーマに絵画や彫刻等を展示した。作品の「線」を変えたり無くしたりした「線の実験」コーナーや、作品の中の線を探すシートの準備などにより、線に着目しながらその魅力や役割を再発見する展覧会とした。

(オ) 山陰海岸学習館展示室（208㎡）

山陰海岸の自然やそこに暮らす生きものについて、実物標本・ジオラマ・パネル等を用いてわかりやすく展示解説した。

イ 特別展示
 (ア) 博物館主催

(平成26年3月31日現在)

展覧会名	期間	内容	入館者数(人)	備考
「サルとヒト-ヒトってなんだろう?」	H25. 7. 13 ~ H25. 8. 25	わたしたちヒトは、サルと同じく霊長類の一員です。展示では小さなネズミキツネザルなど世界のサルの多様性、そして700万年を通して、サルとは何か、ヒトとは何か、について考えます。	7,749	
「ファインバーグ・コレクション展 -江戸絵画の奇跡-」	H25. 10. 5 ~ H25. 11. 10	江戸絵画を中心に質の高い日本美術コレクションを形成しているアメリカのファインバーグ・コレクションの中から選り抜かれた優品90件(尾形光琳、池大雅、円山応挙、伊藤若冲、葛飾北斎など)を紹介します。	10,041	
「鳥取県二十士と明治維新」	H25. 11. 23 ~ H25. 12. 23	2013年は河田佐久馬ら22人の鳥取藩士が藩主側近を京都の本國宇において斬殺したいわゆる「因幡二十士事件」から150年という節目の年にあたります。幕末の鳥取藩を揺るがした事件を歴史的に位置づけながら、明治維新の混迷と激動を生きた人々の姿を紹介します。	3,810	
「Variations -絵画の多様性-」	H26. 1. 11 ~ H26. 2. 14	21世紀を迎えて、絵画は多様な広がりを見せています。この展覧会では県内外で活躍する鳥取県出身の4人の若手作家、秦博志、安来洋平、山下律子、山田和之の絵画を展示し、具象と抽象、面的な更正と線的な絵画など、多様な作品をおして現代の絵画の可能性を探ります。	1,650	
「没後50年 菅橋彦展」	H26. 2. 22 ~ H26. 4. 6	鳥取市に生まれ、大阪で育ち活躍した日本画家・菅橋彦の没後50年を期に開催する大開闢展。漢字や国学、有職故実、雅楽を好み、消えゆく古き良き大阪庶民の生活を暖かく表現した橋彦の足跡を見つめ直します。	3,651	
合 計			26,901	

(イ) 博物館以外主催

(平成26年3月31日現在)

展覧会名	期間	内容	入館者数(人)	備考
蛸川実花・蛸川宏子二人展	H25. 3. 23 ~ H25. 5. 6	写真家の蛸川実花と、パッチワーク・キルト作家である母親・蛸川宏子による二人展です。日頃地方では鑑賞する機会が少ない華やかな写真とパッチワークの作品を展示することにより、写真芸術及びパッチワーク作品への興味喚起を促します。	21,992	新日本海新聞社
第15回鳥取県写真家連盟合同写真展	H25. 4. 20 ~ H25. 4. 29	鳥取県写真家連盟に加入する写真団体の約200点の作品を一同に展示します。	3,798	鳥取県写真家連盟・鳥取県文化団体連合会
第37回鳥取書道連盟展	H25. 5. 16 ~ H25. 5. 19	鳥取書道連盟は約300名の会員からなり、書展は毎年160名程度が出品しています。作品は漢字、仮名、漢字仮名交じり書と幅広いジャンルで、また各会派の総合点となっています。優秀作には連盟賞等の賞が授与され、会員の育成にも力を入れています。	591	鳥取書道連盟
第56回日本伝統工芸展	H25. 6. 7 ~ H25. 6. 12	日本工芸会中国支部は、中国地方四県(山口県以外)の伝統工芸作家で組織し、地域の伝統工芸の普及と発展を期し、毎年公募展を開催しています。広く一般の方々に観賞していただくため、入場料無料としています。	908	日本工芸会中国支部
第52回鳥取市民美術展覧会	H25. 6. 23 ~ H25. 6. 30	鳥取市民に芸術作品を創作する意欲を促すとともに、優れた作品を展示することにより市民に鑑賞の機会を提供し、鳥取市及び鳥取県東部地区の美術振興に寄与します。	3,079	鳥取市
第57回鳥取県美術展覧会	H25. 9. 14 ~ H25. 9. 22	広く県民の方から美術作品を募り、優れた作品を展示することにより、創作活動の振興を図るとともに、鑑賞の機会を提供し、県内の美術、文化の振興に寄与します。	3,826	鳥取県(文化政策課)
第11回鳥取県ジュニア美術展覧会	H26. 1. 13 ~ H26. 1. 22	本展覧会は、鳥取県の児童・生徒等の創作作品を発表する場を提供し、出展機会を拡大することで、芸術文化活動への意欲を高め、県内の青少年の美術活動の振興を図ります。	2,455	鳥取県(文化政策課)
鳥取県文化功労賞展	H26. 1. 25 ~ H26. 2. 3	鳥取県では、優れた芸術文化活動により広く文化振興に功績のあった方の功績を讃えて鳥取県文化功労賞を設置しており、本展において平成25年度に受賞された方の功績と活動を広く紹介します。	527	鳥取県(文化政策課)
合 計			37,176	

平成25年度 博物館普及活動

(ア) 移動博物館

● 自然部門

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
鳥取県の化石	鳥取市立美保南小学校	5月13日(月)～ 5月17日(金)		152
	八頭町郡家公民館	8月21日(水)～ 8月27日(火)		50
とっつりの身近な野鳥	鳥取県立米子西高等学校	4月24日(水)～ 5月8日(水)		350
	北栄町北条歴史民俗資料館	7月29日(月)～ 8月4日(日)		80
合 計 4 回				632

● 人文部門

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
変わりゆく郷土 写真でみるとっつり1968-2008	大山町大山公民館	9月19日(木)～ 10月2日(水)		300
文字が語る古代・中世のとっつり	大山町立名和公民館	6月14日(金)～ 6月27日(木)		50
鳥取県の祭り・行事	石谷家住宅一号蔵展示室	6月20日(木)～ 7月2日(火)		1,271
	若桜郷土文化の里 たくみの館	7月6日(土)～ 7月21日(月)		162
合 計 4 回				1,783

(イ) 移動美術館

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
県立博物館所蔵美術品展	日南町美術館	7月5日(金)～ 7月28日(日)		1,209
合 計 1 回				1,209

(ウ) 出張美術教室

テーマ	場 所	期 日	定員	参加人数
アーティストの世界にふれてみよう! (ワークショップ編)	鳥取市立醇風小学校	6月20日(木)		54
アーティストの世界にふれてみよう! (レクチャー編)	大山町立大山西小学校	11月20日(水)		65
		大山町立大山小学校	11月21日(木)	40
とっつりの美術入門講座	鳥取市明德地区公民館	8月8日(木)		18
合 計 2 回				177

(エ) 普及講座・講演会

● サイエンスレクチャー

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
白川博士講演会	博物館講堂	7月20日(土)	250	223
田邊博士講演会	博物館講堂	9月29日(日)	250	37
合 計 2 回				260

● 自然部門

行 事 名	場 所	期 日	定員	参加人数
《天体観望会》 春の星を見る会	博物館前庭	5月11日(土)	定員なし	15
《自然講座》 顕微鏡で楽しむミクロの世界	博物館会議室	6月16日(日)	20	19
《講座》 石器をつくろう!【自然・人文コラボ企画】	博物館会議室・前庭	7月21日(日)	20	20
《野外観察会》 川原の石をしらべよう!	和名美・用瀬(鳥取市)	7月27日(土)	30	17
《演奏会》 アフリカンミュージック・コンサート	博物館講堂	7月28日(日)	250	110
《特別講演会》 「とっつりとサル学ー世界をリードする日本の霊長類研究ー」	博物館講堂	8月10日(土)	250	75

行事名	場所	期 日	定員	参加人数
《自然講座》 自作天体望遠鏡で星を見よう!	博物館会議室・前庭	8月10日(土)	20	22
《天体観望会》 夏の星を見る会	博物館前庭	8月10日(土)	定員なし	30
《自然講座》 夏休みの標本調べ相談室	博物館会議室	8月18日(日)	定員なし	36
《野外観察会》 トンボをとろう! in 出合いの森	鳥取市出合いの森	8月24日(土)	30	15
《野外観察会》 おちばの中のモンスターをさがそう!	鳥取市湖山池青島	10月12日(土)	20	18
《野外観察会》 きのこを調べる会	倉吉市打吹公園	10月20日(日)	50	33
《野外観察会》 化石をさがせ!	鳥取市国府町上地	11月3日(日)	20	18
《野外観察会》 ひっつき虫であそぼう!	博物館周辺	11月17日(日)	20	5
《野外観察会》 はじめてのバードウォッチング	鳥取市湖山池青島	11月30日(土)	20	18
合 計 15 回				451

● 人文部門

行事名	場所	期 日	定員	参加人数
《歴史講座》 伯耆往来をあるく(湖山～白兔)	鳥取市内	5月19日(日)	20	8
《歴史講座》 歴史発見!「鳥取こちずぶらり」でまち歩き	鳥取市内・博物館会議室	5月25日(土)	30	20
《歴史講座》 歴史発見!「鳥取こちずぶらり」でまち歩き	鳥取市内・博物館会議室	6月23日(日)	30	15
《歴史講座》 お金をつくろう!(同日2回実施)	博物館会議室	8月11日(日)	各20	32
《講演会》 幕末の鳥取藩—本圀寺事件—	博物館講堂	8月17日(土)	250	70
《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会—猿の登場する民話	博物館歴史民俗常設展示室	8月18日(日)	30	32
《歴史講座》 はじめて学ぶ鳥取藩の歴史 ①鳥取藩財政史 (2回連続)	博物館会議室	9月8日(日)	40	43
《報告会・講演会》 鳥取県の神社と棟札	博物館講堂	9月15日(日)	250	50
《歴史講座》 ガラス勾玉をつくろう!	博物館会議室	9月23日(祝・月)	20	9
《講演会》 因幡守在原行平と因幡介春道永蔵	博物館講堂	10月6日(日)	250	47
《歴史講座》 拓本を採る	博物館会議室	10月20日(日)	20	11
《歴史講座》 はじめて学ぶ鳥取藩の歴史 ②鳥取藩と寺社 (2回連続)	博物館会議室	10月27日(日)	40	43
《講演会》 宇倍神社経塚出土「金字経」について	博物館講堂	11月17日(日)	250	22
《歴史講座》 幕末・維新 鳥取藩を読み解く連続講座①	博物館講堂	11月24日(日)	250	88
《歴史講座》 幕末・維新 鳥取藩を読み解く連続講座②	博物館講堂	12月1日(日)	250	88
《特別講演会》 幕長戦争と鳥取藩	博物館講堂	12月8日(日)	250	120
《歴史講座》 幕末鳥取藩を読み解く歴史講座③	博物館講堂	12月15日(日)	250	70
《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会	博物館歴史民俗常設展示室	12月15日(日)	30	22
《歴史講座》 幕末鳥取藩を読み解く歴史講座④	博物館講堂	12月22日(日)	250	70
《民俗講座》 しめ飾りを作ろう!	博物館会議室	12月23日(祝・月)	20	12
《歴史講座》 近代資料を読む—鉄道の誘致・建設—①(2回連続)	博物館会議室	1月19日(日)	20	15
《講演会》 11代将軍徳川家斉と鳥取藩主池田家	博物館講堂	1月26日(日)	250	82
《歴史講座》 近代資料を読む—鉄道の誘致・建設—②(2回連続)	博物館会議室	2月2日(日)	20	10

行事名	場所	期 日	定員	参加人数
《歴史講座》 古文書を読む会①(2回連続)	博物館会議室	2月9日(日)	20	19
《歴史講座》 古文書を読む会②(2回連続)	博物館会議室	2月16日(日)	20	19
《民俗講座》 わら草履を編もう!	博物館会議室	2月23日(日)	20	23
《歴史講座》 伯耆往来をあるく(白兔～宝木)	鳥取市内	3月9日(日)	20	17
《講演会》 ナスカの地上絵と古代アンデス文明	博物館講堂	3月16日(日)	250	135
合 計 28 回				1,192

● 美術部門

行事名	場所	期 日	定員	参加人数
《ギャラリートーク》 コレクション展 I	博物館美術常設展示室	4月6日(土)	なし	6
《アートシアター》 クリスト:制作中(VHS)	博物館講堂	4月13日(土)	250	14
《アートシアター》 ウィリアム・クライン監督作品 映画「イン&アウト・オブ・ファッション」(DVD)	博物館講堂	4月20日(土)	250	35
《ギャラリートーク》 座・ベスト展 -すわる人の表現 10景-	博物館近代美術展示室	4月27日(土)	なし	13
《ワークショップ》 落書きばんざい!(春編)	博物館前庭	5月4日(土)	なし	130
《スペシャルアートシアター》 映画「ヴィダル・サスーン」(DVD)	博物館講堂	5月11日(土)	250	50
《ワークショップ》 触覚で味わう立体作品	博物館近代美術展示室・会議室	5月18日(土)	10	8
《スペシャルアートシアター》 映画「はじまりの記憶 杉本博司」(DVD)	博物館講堂	5月25日(土)	250	70
《ワークショップ》 カメラをもってまち歩き(in鳥取)	博物館会議室・鳥取市内	6月1日(土)	10	25
《アートシアター》 東京藝術大学大学院生による修了作品集 「GEIDAI ANIMATION①」(DVD)	博物館講堂	6月8日(土)	250	20
《ワークショップ》 雨の日を楽しもう!	博物館前庭・会議室	6月15日(土)	20	9
《ワークショップ》 もっと刷りたい! 版画のこと	博物館近代美術展示室・前庭	6月22日(土)	20	25
《アートシアター》 映画「100人の子供たちが列車を待っている」	博物館講堂	6月29日(土)	250	16
《アートシアター》 東京藝術大学大学院生による修了作品集 「GEIDAI ANIMATION②」(DVD)	博物館講堂	7月6日(土)	250	25
《スペシャルアートレクチャー》 「現代美術展の光と影」	博物館講堂	7月13日(土)	250	48
《ワークショップ》 ひとふで書きでART!	博物館会議室	7月20日(土)	20	23
《アートシアター》 映画「ピリペンコさんの手づくり潜水艦」(DVD)	博物館講堂	7月27日(土)	250	10
《スペシャルワークショップ》 アニメーションに挑戦!	博物館会議室	8月3日(土)	20	21
《ギャラリートーク》 ランラン・らいんー線ってふしぎ! -	博物館近代美術展示室	8月10日(土)	なし	7
《ワークショップ》 線の森を探検!(ビニールでトンネルをつくる)	博物館前庭	8月17日(土)	20	21
《アートシアター》 アンコール上映 「エリック・カールコレクション」(DVD)	博物館講堂	8月24日(土)	250	55
《アートシアター》 東京藝術大学大学院生による修了作品集 「GEIDAI ANIMATION③」(DVD)	博物館講堂	8月31日(土)	250	34
《アートシアター》 新・日曜美術館シリーズ 「伊藤若冲 -奇は美なり-」(DVD)	博物館講堂	9月7日(土)	250	10
《アートシアター》 新・日曜美術館シリーズ 「尾形光琳 -紅白梅図に秘めたメッセージ-」	博物館講堂	9月14日(土)	250	35
《スペシャルトークセッション》 榎忠氏と語る	博物館講堂	9月21日(土)	250	37
《ワークショップ》 落書きばんざい!(秋編)	博物館前庭	9月28日(土)	なし	130
《ギャラリートーク》 ファインバーグ展	博物館企画展会場	10月5日(土)	なし	39
《アートシアター》 新・日曜美術館シリーズ 「与謝蕪村 -心の故郷を水墨に託す-」(DVD)	博物館講堂	10月12日(土)	250	26
《ワークショップ》 ミニ掛け軸をつくろう	博物館会議室	10月19日(土)	20	18

行事名	場 所	期 日	定員	参加人数
《アートシアター》新・日曜美術館シリーズ 「円山応挙 一生を写し、気を描く」(DVD)	博物館講堂	10月26日(土)	250	34
《アートレクチャー》 フィンバーグ展関連特別講演会 小林忠氏	博物館講堂	11月2日(土)	250	116
《ギャラリートーク》 フィンバーグ展	博物館企画展会場	11月9日(土)	なし	40
《スペシャルアートシアター》 会田誠ドキュメンタリー映画 映画「駄作の中にだけ俺がいる」(DVD)	博物館講堂	11月16日(土)	250	70
《ワークショップ》 木でつくろう	博物館会議室	11月23日(土)	10	11
《ギャラリートーク》 コレクション展Ⅳ	博物館美術展示室	11月30日(土)	なし	6
《アートシアター》現代建築家シリーズ 「ピーター・アイゼンマン」(VHS)	博物館講堂	12月7日(土)	250	8
《アートシアター》現代建築家シリーズ 「6人のヨーロッパの建築家」(VHS)	博物館講堂	12月14日(土)	250	10
《ワークショップ》 墨で描く	博物館会議室	12月21日(土)	20	19
《アーティストトーク》 絵画の多様性展	博物館企画展会場	1月11日(土)	なし	60
《ギャラリートーク》 絵画の多様性	博物館企画展会場	1月18日(土)	なし	20
《アートシアター》デレク・ジャーマン監督作品 映画「ヴァイトゲンシュタイン」(DVD)	博物館講堂	1月25日(土)	250	70
《アーティストトーク》 絵画の多様性	博物館企画展会場	2月1日(土)	なし	47
《アートセミナー》 絵画の嵐・具体美術協会について	博物館会議室	2月8日(土)	40	14
《ギャラリートーク》 コレクション展Ⅴ	博物館美術展示室	2月15日(土)	なし	6
《ギャラリートーク》 管楯彦展	博物館企画展会場	2月22日(土)	なし	35
《ワークショップ》 よ〜くみて見よう！ 楯彦はんの絵【2回実施】	博物館会議室	3月1日(土)	各15	22
《アートセミナー》 管楯彦の魅力	博物館講堂	3月8日(土)	250	41
《ギャラリートーク》 管楯彦展	博物館企画展会場	3月15日(土)	なし	42
《アートセミナー》 知られざるプロダクトデザイナー 小島基	博物館会議室	3月22日(土)	40	12
《シンポジウム》 管楯彦のこころを巡って	博物館講堂	3月29日(土)	250	51
合 計 50 回				1,694

● 山陰海岸学習館

行事名	場 所	期 日	定員	参加人数
《野外観察会》 山陰海岸ジオハイキング ～二上山、歴史と植物探訪～	岩美町二上山	4月28日(日)	30	13
《野外観察会》 魚の赤ちゃん調べ～春の地曳網調査体験～	岩美町熊井浜	5月26日(日)	30	33
《自然講座》 見てさわって、海藻を知ろう！	岩美町立渚交流館	6月16日(日)	30	33
《野外観察会》 山陰海岸ジオツアー～殿ダム、雨滝コース～	鳥取市殿ダム・雨滝	6月23日(日)	30	27
《野外観察会》 夜の渚でスナガニの観察	岩美町熊井浜	7月6日(土)	30	中止
《野外観察会》 磯の観察会 ①	岩美町熊井浜 岩美町立渚交流館	7月21日(日)	30	28
《野外観察会》 磯の観察会 ②	岩美町熊井浜 岩美町立渚交流館	7月27日(土)	30	33
《野外観察会》 磯の観察会 ③	岩美町熊井浜 岩美町立渚交流館	7月28日(日)	30	34
《野外観察会》 大谷海岸の石を調べてみよう！	岩美町大谷海岸 岩美町立渚交流館	8月4日(日)	30	55
《野外観察会》 魚の赤ちゃん調べ～秋の地曳網調査体験～	岩美町熊井浜	10月13日(日)	30	33
《野外観察会》 山陰海岸ジオハイキング～浦富海岸西コース～	岩美町網代・鴨ヶ磯	10月20日(日)	30	13
合 計 11 回				302

総参加者数	7,700
-------	-------

エ 調査研究活動

分野	事項
地学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動物	鳥取県の動物相および分類に関する調査研究
植物	鳥取県の植物相および分類に関する調査研究
考古	鳥取県の遺跡、考古資料に関する調査研究
歴史	鳥取県内の神話に関する調査研究 鳥取藩に関する調査研究 鳥取藩政資料並びにそのデジタル化に関する調査研究 明治維新期の旧士族に関する調査研究 鳥取県内への学童集団疎開に関する調査研究
民俗	鳥取県内の狛犬に関する調査研究 鳥取県内の棟札に関する調査研究 因幡地方の麒麟獅子舞、獅子頭に関する調査研究
美術	鳥取県に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 平成25年度企画展（「ファインバーグ・コレクション展」「絵画の多様性」「菅楯彦展」）および平成26年度企画展（「トスカーナと近代絵画」「流体展」「知られざるプロダクトデザイナー小島基と戦後鳥取の産業工芸」等）に関する調査
山陰海岸 学習館	山陰海岸ジオパークの地学、生物および教育に関する調査研究
教育普及	教育プログラムの開発に関わる研究

2.9 博物館資料保有状況

(単位：点)

区分	前年度末 保有点数	本年度増加点数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購入	寄贈	採集	保管換	分類換		
地学	5,673							5,673
動物	22,693		8					22,701
植物	47,875		1					47,876
歴史	49,535	2	46					49,583
近現代資料	3,843	26	10					3,879
民俗	3,574	0	5					3,579
考古	8,064	0	0					8,064
美術	7,473	5	0					7,478
山陰海岸 学習館	153	35	1					189
その他	123							123
合計	149,006	68	71	0	0	0	0	149,145

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等
該当なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)

収入支出業務を担当している総務課職員は課長補佐1名、主事2名の体制であり、4、5月は通常の収入事務を行いながら、年度末で増加する支出事務を処理し、併せて企画展等の準備事務も行っており、残業を重ねて処理している状況です。

このような状態であるため、例年、博物館の定期監査は4月に実施されていきますが、出納閉鎖後の6月以降に定期監査の実施を要望します。